



農林大学校の動き(H29年11月)

2017. 12. 7

島根県立農林大学校 (担当:教育部 松本)

TEL:0854-85-7011 FAX:0854-85-7113

<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



○林業科1年生(7名)が救急員養成講習受講(10/28、29)

日本赤十字社島根県支部で、心肺蘇生やAEDの使用方法等の一次救命処置の知識や技術について学び、学科・実技の検定を受ける。合格者には後日「赤十字救急法救急員」認定書が交付される。



○ハウス建設実習を開催(11/1、2)

農業科の学生と農業担い手育成研修の研修生がハウス建設と解体の作業を実際に行い、専門家(松江市:三島晴夫氏)の指導によりノウハウを学んだ。

○2年生が先進農林業者等体験学習の校内報告会で発表(11/7)

8~9月に1ヶ月間行った体験学習について、実体験を通して得た知識や技術習得、感じたことなどを発表した。この体験の実習先に雇用就農、雇用就業が決定した学生は14名であり、進路決定の大きな柱となっている。



○春からの「シクラメン講義」が終了(11/16)

春から続けてきた平田園芸場の勝部寿真氏による「シクラメン講義」が最終回を迎えた。最終回は、出雲市平田町の講師ハウスで、出荷直前のシクラメンを見ながら管理のポイントや品種などについて学んだ。

○林業科の1・2年生(15名)が「林業機械展」を見学(11/19、20)

香川県で行われた「林業機械展」に参加し、最新の高性能林業機械の展示と実演を見学。各機械の使用にあたっての特徴など理解を深めた。



○「農林大市場」を開催(11/22)

農林大の秋のイベントとして地域の方々に定着してきた「農林大市場」は、悪天候にもかかわらず約500名の来場者があった。学生が栽培したシクラメンや和牛肉、花苗の他、トマト、葉物、さつまいも、乾燥しいたけなどの即売も好評で、1時間足らずで終了した。



○農業科1・2年生が法人経営などを学ぶ(11/28)

「(株)勝部農産」勝部喜政社長と「(株)藤若農産」藤若将浩社長に講演いただき、「法人設立の経緯やICT活用、6次産業化の取り組み」などを学んだ。「多くの人との関りを積極的に持つことで新しいチャンスに巡り会える。お金と資格は邪魔にならない。夢がなければ後退する。夢を持ちながら農業をすればおのずと目標ができる。」など学生の心に多くのメッセージが残った。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。